

保健医療計画指標

資料1-2

種別	コード	指標名	出典	計画策定時の値 (データの年度)	実数	目標値 (令和11年度)	実数	指標値の考え方	
初期	C101	保健所保健福祉サービス調整推進会議の開催回数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.89回 (R2)	82回	0.89回 (R9)	82回	現状維持	
	C102	都道府県及び市町村における精神保健福祉の相談支援に専従している職員数 (人口10万人当たり)	厚生労働省, 地域保健・健康増進事業報告及び衛生行政報告例	2.20人 (R3)	202人	2.42人 (R9)	222人	法改正の影響を勘案	
	C103	心のサポーター養成研修の実施回数 (人口10万人当たり)	県独自調査	36回 (累計) (R5)	-	126回 (累計) (R11)	-	他の計画との整合	
	C104	認知症サポート医養成研修修了者数 (人口10万人当たり)	県独自調査	5.72人 (R4)	527人 (累計)	7.65人 (R11)	700人	他の計画との整合	
	C201	救急患者精神科継続支援料を算定した医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.01機関 (R2)	1-2機関	0.03機関 (R8)	3機関	過去の増加率	
	C202	精神科救急医療機関数(病院群輪番型、常時対応型、外来対応施設及び身体合併症対応施設) (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, 全国精神科救急医療マップ	0.62機関 (R4)	輪番44 基幹7 外来6	0.63機関 (R8)	輪番44 基幹7 外来7	現状維持	
	C204	救急救命入院料精神疾患診断治療初回加算を算定した医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.22機関 (R2)	20機関	0.25機関 (R8)	23機関	過去の増加率	
	C205	精神科救急急性期医療入院料を算定した医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.08機関 (R2)	7機関	0.09機関 (R8)	8機関	過去の増加率	
	C206	在宅精神療法又は精神科在宅患者支援管理料を算定した医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	6.79機関 (R2)	625機関	7.78機関 (R8)	716機関	過去の増加率	
	C207	精神科訪問看護・指導料を算定している又は精神科訪問看護基本療養費の届出を行っている施設数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	3.02施設 (R2)	278機関	4.55施設 (R8)	419機関	過去の増加率	
C301		各疾患、領域【統合失調症、うつ・躁うつ病、認知症、児童・思春期精神疾患(知的障害、発達障害含む)、アルコール・薬物・ギャンブル等依存症、PTSD、摂食障害、てんかん】それぞれについて、入院診療を行っている精神病床を持つ医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	統合失調症	0.76機関 (R2)	70機関	0.76機関 (R8)	70機関	現状維持
				うつ・躁うつ病	0.76機関 (R2)	70機関	0.76機関 (R8)	70機関	現状維持
				認知症	0.74機関 (R2)	68機関	0.76機関 (R8)	70機関	過去の増加率
				知的障害	0.62機関 (R2)	57機関	0.68機関 (R8)	63機関	過去の増加率
				発達障害	0.66機関 (R2)	61機関	0.68機関 (R8)	63機関	過去の増加率
				アルコール依存症	0.71機関 (R2)	65機関	0.75機関 (R8)	69機関	過去の増加率
				薬物依存症	0.39機関 (R2)	36機関	0.49機関 (R8)	45機関	過去の増加率
				ギャンブル等依存症	0.03機関 (R2)	3機関	0.05機関 (R8)	5機関	過去の増加率
				PTSD	0.21機関 (R2)	19機関	0.29機関 (R8)	27機関	過去の増加率
				摂食障害	0.49機関 (R2)	45機関	0.59機関 (R8)	54機関	過去の増加率
てんかん	0.76機関 (R2)	70機関	0.76機関 (R8)	70機関	現状維持				
C302		各疾患、領域【統合失調症、うつ・躁うつ病、認知症、児童・思春期精神疾患(知的障害、発達障害含む)、アルコール・薬物・ギャンブル等依存症、PTSD、摂食障害、てんかん】それぞれについて、外来診療を行っている医療機関数 (人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	統合失調症	6.47機関 (R2)	596機関	7.40機関 (R8)	681機関	過去の増加率
				うつ・躁うつ病	6.50機関 (R2)	599機関	7.40機関 (R8)	681機関	過去の増加率
				認知症	5.15機関 (R2)	474機関	5.62機関 (R8)	517機関	過去の増加率
				知的障害	3.87機関 (R2)	356機関	5.24機関 (R8)	482機関	過去の増加率
				発達障害	5.29機関 (R2)	487機関	6.65機関 (R8)	612機関	過去の増加率
				アルコール依存症	4.43機関 (R2)	408機関	5.20機関 (R8)	478機関	過去の増加率
				薬物依存症	1.76機関 (R2)	162機関	1.98機関 (R8)	182機関	過去の増加率
				ギャンブル等依存症	0.28機関 (R2)	26機関	0.40機関 (R8)	37機関	過去の増加率
				PTSD	2.27機関 (R2)	209機関	3.17機関 (R8)	292機関	過去の増加率
				摂食障害	3.47機関 (R2)	320機関	3.96機関 (R8)	364機関	過去の増加率
てんかん	6.02機関 (R2)	554機関	6.85機関 (R8)	630機関	過去の増加率				

C303	精神科救急合併症入院料又は精神科身体合併症管理加算を算定した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.51施設(R2)	47機関	0.58施設(R8)	53機関	独自の設定	
C305	精神科リエゾンチーム加算を算定した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.17機関(R2)	16機関	0.27機関(R8)	25機関	過去の増加率	
C306	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.17機関(R2)	16機関	0.20機関(R8)	18機関	過去の増加率	
C307	認知療法・認知行動療法を算定した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.12機関(R2)	11機関	0.18機関(R8)	17機関	前の水準を目指す	
C308	認知症ケア加算を算定した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	2.01機関(R2)	185機関	3.44機関(R8)	316機関	過去の増加率	
C309	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.05機関(R2)	5機関	0.08機関(R8)	7機関	独自の設定	
C401	てんかん支援拠点病院数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.01機関(R2)	1機関	0.01機関(R11)	1機関	現状維持	
C402	依存症専門医療機関の数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.07機関(R2)	6機関	0.11機関(R11)	10機関	他の計画との整合	
C403	摂食障害支援拠点病院数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.00機関(R2)	0機関	0.01機関(R11)	1機関	独自の設定	
C404	指定通院医療機関数(人口10万人当たり)	厚生労働省, 「指定通院医療機関の指定状況」	0.36113機関(R4)	33703機関(薬局、訪問看護ST等を除く)	0.43機関(R10)	39機関(薬局、訪問看護ST等を除く)	過去の増加率	
C405	高次脳機能障害支援拠点機関数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	0.01機関(R2)	1機関	0.01機関(R11)	1機関	現状維持	
中間	B101	保健所保健福祉サービス調整推進会議の参加機関・団体数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	8.46機関・団体(R2)	780機関・団体	8.49機関・団体(R9)	780機関・団体	現状維持
B102	都道府県及び市町村における精神保健福祉の相談支援の実施件数(人口10万人当たり)	厚生労働省, 地域保健・健康増進事業報告	1,192.18件(R3)	109,921件	1,316.13件(R9)	120,913件	法改正の影響を勘案	
B103	心のサポーター養成研修の修了者数(人口10万人当たり)	県独自調査	21.77人(R5)	2,006人	548.37人(R11)	50,209人	他の計画との整合	
B104	かかりつけ医うつ病対応力向上研修の修了者数(人口10万人当たり)	県独自調査	42.60人(R4)	3,926人	61.23人(R11)	5,606人	他の計画との整合	
B105	かかりつけ医認知症対応力向上研修の修了者数	県独自調査	51.69人(累計)(R4)	4,763人(累計)	63.35人(累計)(R11)	5,800人累計	他の計画との整合	
B201	精神科救急医療体制整備事業における入院件数(人口10万人当たり)	神奈川県精神科救急ハード・ソフト月報 厚生労働行政推進調査事業研究班, 全国精神科救急医療マップ	全件数 14.19件(R3)	ハード 1,046 ソフト 262	14.19件(R9)	ハード 1,032 ソフト 272	現状と同水準	
			措置入院 10.15件(R3)	ハード 936	10.19件(R9)	ハード 936	現状と同水準	
			医療保護入院 3.93件(R3)	ハード 105 ソフト 257	3.81件(R9)	ハード 91 ソフト 259	現状と同水準	
B202	精神科救急医療体制整備事業における受診件数(人口10万人当たり)	神奈川県精神科救急ハード・ソフト月報 厚生労働行政推進調査事業研究班, 全国精神科救急医療マップ	17.67件(R3)	1,629件 ハード1,204 ソフト425	17.98件(R9)	1,652件 ハード1,191 ソフト461	現状と同水準	
B204	救命救急入院料精神疾患診断治療初回加算を算定した患者数	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	8.38人(R2)	772人	9.65人(R8)	888人	過去の増加率	
B205	在宅精神療法又は精神科在宅患者支援管理料を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	5,026.18人(R2)	462,883人	5,756.47人(R8)	529,538人	過去の増加率	
B206	精神科訪問看護・指導料又は精神科訪問看護指示料を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	78.31人(R2)	7,212人	112.81人(R8)	10,377人	過去の増加率	
B207	精神科救急における通報から診察までの搬送時間	神奈川県警察官通報の状況について	6時間18分(R3)		6時間0分(R9)		独自の設定	

B301	各疾患、領域【統合失調症、うつ・躁うつ病、認知症、児童・思春期精神疾患(知的障害、発達障害含む)、アルコール・薬物・ギャンブル等依存症、PTSD、摂食障害、てんかん】それぞれについての入院患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	統合失調症	169.04人(R2)	15,568人	169.68人(R8)	15,609人	過去の増加率
			うつ・躁うつ病	103.82人(R2)	9,561人	107.64人(R8)	9,902人	過去の増加率
			認知症	57.90人(R2)	5,332人	65.05人(R8)	5,984人	過去の増加率
			知的障害	6.00人(R2)	553人	8.02人(R8)	738人	過去の増加率
			発達障害	8.33人(R2)	767人	12.54人(R8)	1,154人	過去の増加率
			アルコール依存症	14.27人(R2)	1,314人	16.47人(R8)	1,515人	過去の増加率
			薬物依存症	1.84人(R2)	169人	2.13人(R8)	196人	過去の増加率
			ギャンブル等依存症	0.45人(R2)	41人	0.75人(R8)	69人	過去の増加率
			PTSD	0.48人(R2)	44人	0.61人(R8)	56人	過去の増加率
			摂食障害	3.88人(R2)	357人	4.96人(R8)	456人	拠点設置効果
			てんかん	42.64人(R2)	3,927人	42.70人(R8)	3,928人	過去の増加率
B302	各疾患、領域【統合失調症、うつ・躁うつ病、認知症、児童・思春期精神疾患(知的障害、発達障害含む)、アルコール・薬物・ギャンブル等依存症、PTSD、摂食障害、てんかん】それぞれについての外来患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	統合失調症(副傷病含む)	1,300.06人(R2)	119,728人	1,530.17人(R8)	140,760人	過去の増加率
			うつ・躁うつ病	2,769.80人(R2)	255,083人	3,327.82人(R8)	306,126人	過去の増加率
			認知症	238.68人(R2)	21,981人	498.50人(R8)	45,857人	過去の増加率
			知的障害	109.14人(R2)	10,051人	161.45人(R8)	14,852人	過去の増加率
			発達障害	519.14人(R2)	47,810人	790.23人(R8)	72,693人	過去の増加率
			アルコール依存症	79.46人(R2)	7,318人	102.22人(R8)	9,403人	過去の増加率
			薬物依存症	10.49人(R2)	966人	14.03人(R8)	1,291人	過去の増加率
			ギャンブル等依存症	4.08人(R2)	376人	7.19人(R8)	661人	過去の増加率
			PTSD	11.61人(R2)	1,069人	18.81人(R8)	1,730人	過去の増加率
			摂食障害	23.16人(R2)	2,133人	27.18人(R8)	2,500人	拠点設置効果
			てんかん	372.64人(R2)	34,318人	436.60人(R8)	40,163人	過去の増加率
B303	精神科救急・合併症入院料又は精神科身体合併症管理加算を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	17.46人(R2)	1,608人	20.17人(R8)	1,855人	独自の設定	
B304	精神疾患診療体制加算又は精神科疾患患者等受入加算を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	4.56人(R2)	420人	8.70人(R8)	800人	前の水準を目指す	
B305	精神科リエゾンチーム加算を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	28.48人(R2)	2,623人	39.21人(R8)	3,607人	過去の増加率	
B306	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	5.09人(R2)	469人	6.20人(R8)	570人	過去の増加率	
B307	認知療法・認知行動療法を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	1.47人(R2)	135人	3.26人(R8)	300人	前の水準を目指す	
B308	隔離指示件数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, 630調査	6.34件(R4)	584件	8.47件(R10)	777件	独自の設定	
B309	身体的拘束指示件数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, 630調査	9.77件(R4)	900件	7.71件(R10)	707件	独自の設定	
B310	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した患者数(人口10万人当たり)	厚生労働行政推進調査事業研究班, ReMHRAD	4.15人(R2)	382人	5.80人(R8)	534人	独自の設定	
B311	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	厚生労働省, NDBオープンデータ	0.50%(R2)	医療機関20患者271人	0.83%(R11)	医療機関26患者451人	独自の設定	
B403	てんかん支援拠点病院における紹介患者数及び逆紹介患者数(人口10万人当たり)	県独自調査	(令和6年2月把握予定)		(令和6年2月把握予定)			
B404	依存症専門医療機関における紹介患者数及び逆紹介患者数(人口10万人当たり)	県独自調査	(令和6年2月把握予定)		(令和6年2月把握予定)			
B405	摂食障害支援拠点病院における紹介患者数及び逆紹介患者数(人口10万人当たり)	県独自調査	拠点病院なし		(令和6年2月把握予定)	てんかん支援拠点病院の逆紹介件数を参考に		

最終	A101	精神病床における入院後 3,6,12ヶ月時点の退院率	厚生労働行政推進調査 事業研究班, 630調査	3カ月時点	60.1% (R4)		68.9% (R7)		国設定の 指標値
				6カ月時点	80.2% (R4)		84.5% (R7)		国設定の 指標値
				12カ月時点	89.4% (R4)		91.0% (R7)		国設定の 指標値
	A102	精神障がい者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数(地域平均生活日数)	厚生労働省, NDBオープンデータ	327.3日 (R2)		331.5日 (R8)		過去の 増加率	
	A103	精神病床における急性期・回復期・慢性期入院患者数(65歳以上・65歳未満別)	厚生労働行政推進調査 事業研究班, 630調査	急性期65歳未満	1,663人 (R4)		1,688人 (R7)		国設定の 指標値
				急性期65歳以上	1,266人 (R4)		1,283人 (R7)		国設定の 指標値
				回復期65歳未満	864人 (R4)		968人 (R7)		国設定の 指標値
				回復期65歳以上	1,284人 (R4)		1,439人 (R7)		国設定の 指標値
				慢性期65歳未満	2,883人 (R4)		2,735人 (R7)		国設定の 指標値
				慢性期65歳以上	3,710人 (R4)		3,362人 (R7)		国設定の 指標値
A104	精神病床における新規入院患者の平均在院日数	厚生労働省, 病院報告	246.0日 (R4)		228.3日 (R10)		過去の 減少率		